

## 今月のKYT（危険予知トレーニング）

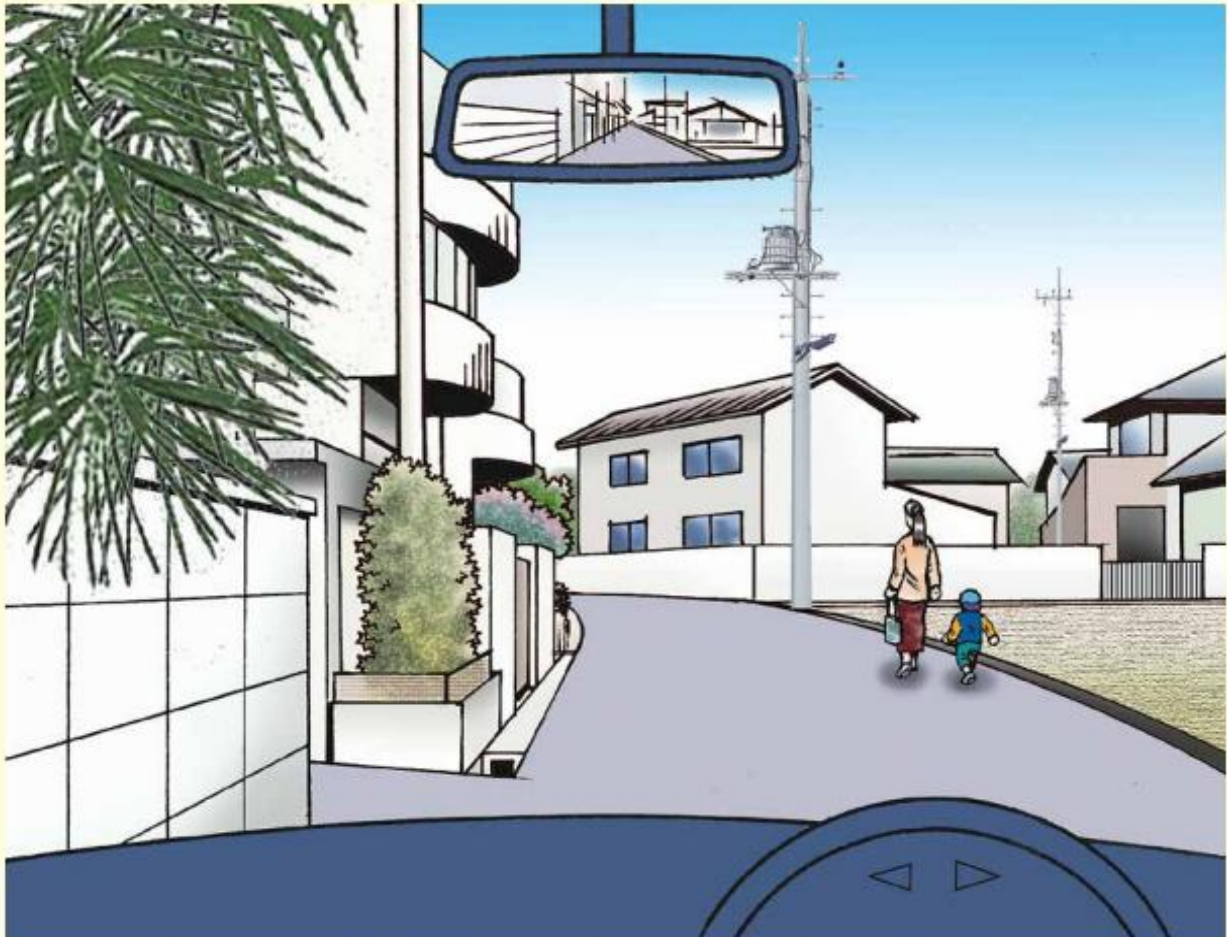
平日の午後、カーブのある道幅の狭い道路を走行しており、  
右前方に親子が見えます。

自車はこのまま進んでいきたいのですが……………。

下記のKYTトレーニングを実施し、自己の危険予知能力を高めましょう！

### Q KIKEN YOCHI TEST あなたはどのような運転をしますか？

- ①イラストを見て、この運転場面にひそむ危険要因を挙げてください。
- ②この場面での安全な運転方法について考えてください。



◎ 予想される危険を記入して下さい。 氏名 \_\_\_\_\_

- 1 \_\_\_\_\_
- 2 \_\_\_\_\_
- 3 \_\_\_\_\_



こどもの動静に注意する

右前方に親子が歩いており、自転車に気づいていません。親子は手をつないでおらず、こどもが突然飛び出してくるおそれがあります。

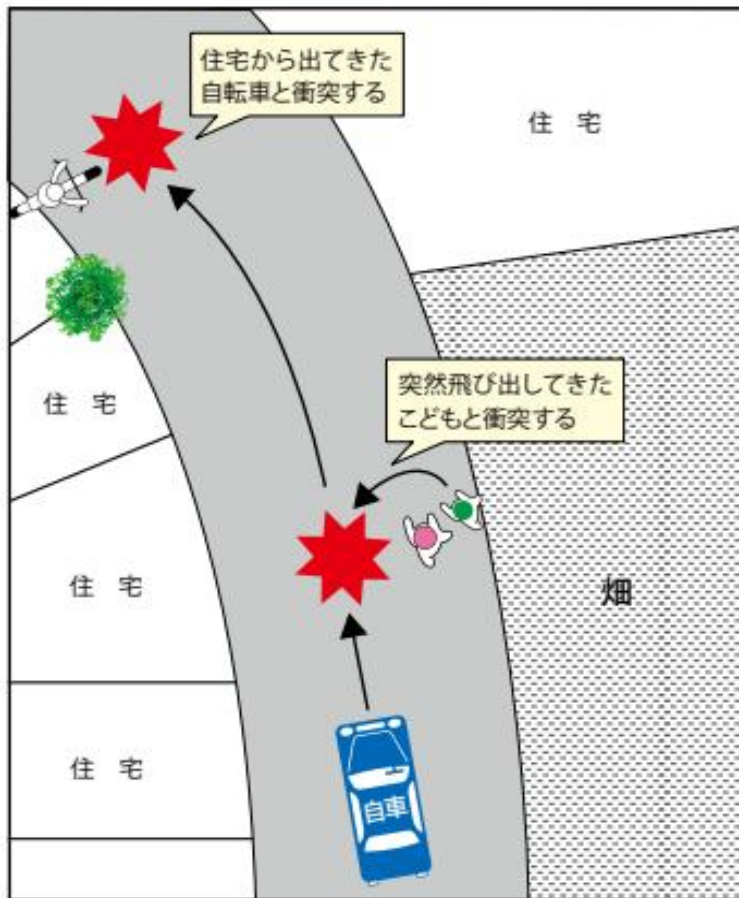
走行中にこどもの姿を見かけたら、たとえ大人と一緒にいたとしても油断することなく、速度を落として十分な側方間隔を保っておきましょう。

見通しの悪い道路では  
先の状態を予測する

カーブの先の住宅から自転車等が出てくるのが考えられます。

見通しの悪い道路では、先の方が把握しづらいため、自転車や歩行者を予測して慎重に運転してください。

- ① 突然飛び出してきたこどもと衝突する
- ② 住宅から出てきた自転車と衝突する



生活道路のカーブでは、速度を落として慎重に走行を

KYT (危険予知訓練) は、交通場面を見て、どこに、どういう危険があるかを想像することで、危険を予測する訓練法です。

日々KYTを行い、危険感受度を高めて危険回避に役立てましょう。

※ 毎月配信しています。有効に活用し事故防止にお役立てください。